

# 平成28年度事業概況 及び決算について

## I 事業概況

## II 決算

### 1 決算について

### 2 目で見る「収支計算書」と用語解説

### 3 財務諸表

愛知県信用保証協会

平成 29 年 5 月

各 位

愛知県信用保証協会

## 平成 28 年度事業概況及び決算について

日ごろは、本協会の業務運営に格別のご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび平成 28 年度の事業概況及び決算について、次のとおりお知らせします。

### I 事業概況

保証承諾額は、4,521 億円（前年度対比 93.5%）と前年度を下回りました。景気は、一部には弱さもみられたものの、全体的には緩やかな回復が続いているとされています。しかし、中小企業・小規模事業者については、景気回復の恩恵が十分には行きわたっておらず、足下の資金需要は上向きつつあるものの未だ弱い状態が続いていることなどが主な要因と考えられます。

保証債務残高は、保証承諾額が前年度を下回ったことから、1兆2,384 億円（前年同期比 92.9%）と減少しました。

代位弁済額は、金融機関、中小企業支援機関等とともに経営支援に注力していることや、金融環境・景気動向などを背景に、185 億円（前年度対比 99.9%）と引き続いて落ち着いた状況となりました。

今後も中小企業・小規模事業者の実情をしっかりと捉えて、適切な対応に努めてまいりますので、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

（単位 億円，%）

区 分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	金 額	前年度対比	金 額	前年度対比	金 額	前年度対比
保証承諾額	5,289	96.9	4,834	91.4	4,521	93.5
保証債務残高	14,127	95.2	13,333	94.4	12,384	92.9
代位弁済額	203	69.3	185	91.4	185	99.9

## II 決算

### 1 決算について

#### (1) 経常収入

経常収入は、17 億円減少の 157 億円となりました。

協会の主な収入である保証料は、8 億円減少の 123 億円となりました。保証料は、保証債務残高に概ね比例するものであり、その減少を反映しています。

また、金融機関から受領した責任共有負担金は、16 億円です。

#### (2) 経常支出

経常支出は、9 億円減少の 114 億円となりました。

主なものは、協会の運営に必要な業務費が 42 億円、日本政策金融公庫への信用保険料が 71 億円、同じく責任共有負担金納付金が 1 億円です。

#### (3) 経常外収入

経常外収入は、19 億円減少の 308 億円となりました。

求償権補てん金戻入は 154 億円で、金融機関への代位弁済に伴う日本政策金融公庫からの保険金が 1 億円減少の 133 億円、損失補償補てん金が 2 億円減少の 21 億円となりました。

#### (4) 経常外支出

経常外支出は、15 億円減少の 312 億円となりました。

求償権償却は、2 億円減少の 176 億円。代位弁済に備えて保証債務残高の一定割合を積み立てる責任準備金の繰入額は 6 億円減少の 75 億円、また、求償権償却準備金の繰入額は 7 億円減少の 61 億円となりました。

#### (5) 当期収支差額

以上により、当期収支差額は、経常収支差額に経常外収支差額を加算し、合計 39 億円の剰余となりました。

この当期収支差額の剰余について、100 分の 50 の範囲内で収支差額変動準備金(※)に、残額 20 億円を基本財産に繰り入れ、更なる対外信用の維持、業務運営の安定化を図ることとしました。

平成 28 年度末で、収支差額変動準備金の残高は 397 億円となり、基本財産は 985 億円となりました。

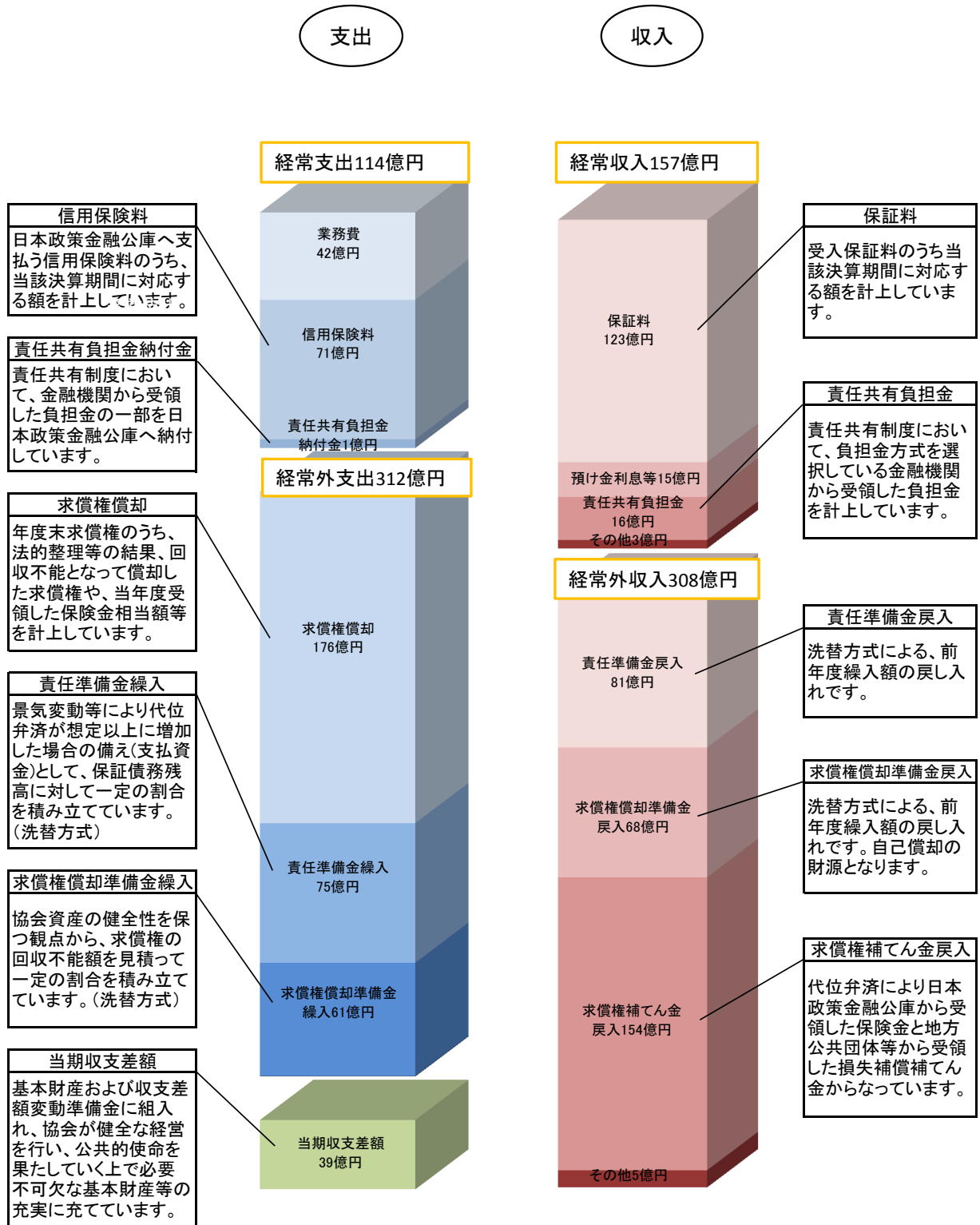
(※) 収支差額に欠損が生じた場合や、保証債務の急速な増加により基本財産の増強が必要になった場合に、これを取り崩して協会経営の安定を図ります。

(注) 金額は、原則として億円単位での概数表示としています。  
また、金額の増減は、前年度対比によるものです。

2 目で見える「収支計算書」と用語解説  
別紙のとおり

3 財務諸表  
別紙のとおり

## 2 目で見る「収支計算書」と用語解説



(注)数値の単位未満は、四捨五入しているため、内訳と合計値が一致しない場合があります。

### 3 財務諸表

(1) 収支計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:円)

支出の部	
科目	金額
経常支出	
業務費	4,208,773,919
借入金利息	0
信用保険料	7,087,041,109
責任共有負担金納付金	68,618,767
雑支出	80,470
経常支出合計	11,364,514,265
経常収支差額	4,297,555,201
経常外支出	
求償権償却	17,551,441,151
雑勘定償却	13,744,291
退職金	3,453,805
責任準備金繰入	7,473,116,999
求償権償却準備金繰入	6,117,768,263
その他支出	2,362,197
経常外支出合計	31,161,886,706
経常外収支差額	▲ 351,389,404
制度改革促進基金取崩額	0
収支差額変動準備金取崩額	0
当期収支差額	3,946,165,797
収支差額変動準備金繰入額	1,973,082,898
基本財産繰入額	1,973,082,899

収入の部	
科目	金額
経常収入	
保証料	12,257,286,688
預け金利息	10,209,355
有価証券利息配当金	1,466,043,003
延滞保証料	659,779
損害金	94,735,186
事務補助金	34,775,130
責任共有負担金	1,638,200,000
雑収入	160,160,325
経常収入合計	15,662,069,466
経常外収入	
償却求償権回収金	529,162,055
責任準備金戻入	8,065,814,415
求償権償却準備金戻入	6,849,575,816
求償権補てん金戻入	15,365,945,016
保険金	13,286,677,786
損失補償補てん金	2,079,267,230
その他収入	0
経常外収入合計	30,810,497,302

(2) 貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

(単位:円)

借方	
科目	金額
現金	1,175,171
預け金	24,004,247,902
有価証券	138,108,515,980
その他有価証券	10,212,930
動産・不動産	8,226,652,829
損失補償金見返	50,306,534,091
保証債務見返	1,238,414,354,714
求償権	10,608,824,285
譲受債権	0
雑勘定	3,749,506,865
未収利息	187,812,471
未経過保険料	3,203,635,710
その他	358,058,684
合計	1,473,430,024,767

貸方	
科目	金額
基本財産	98,525,330,165
基金	4,733,949,000
基金準備金	93,791,381,165
制度改革促進基金	0
収支差額変動準備金	39,711,578,968
責任準備金	7,473,116,999
求償権償却準備金	6,117,768,263
退職給与引当金	2,691,515,082
損失補償金	50,306,534,091
保証債務	1,238,414,354,714
求償権補てん金	0
借入金	0
長期借入金	0
短期借入金	0
雑勘定	30,189,826,485
仮受金	25,710,116
保険納付金	414,833,261
損失補償納付金	37,123,087
未経過保証料	29,686,240,934
未払保険料	5,746,836
未払費用	20,172,251
合計	1,473,430,024,767

## (3)財産目録 (平成29年3月31日現在)

(単位:円)

資 産		負 債	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金	1,175,171	責任準備金	7,473,116,999
預け金	24,004,247,902	求償権償却準備金	6,117,768,263
金銭信託	0	退職給与引当金	2,691,515,082
有価証券	138,108,515,980	損失補償金	50,306,534,091
その他有価証券	10,212,930	保証債務	1,238,414,354,714
動産・不動産	8,226,652,829	求償権補てん金	0
損失補償金見返	50,306,534,091	借入金	0
保証債務見返	1,238,414,354,714	雑勘定	30,189,826,485
求償権	10,608,824,285		
譲受債権	0		
雑勘定	3,749,506,865		
合計	1,473,430,024,767	合計	1,335,193,115,634
		正味財産	138,236,909,133